

項目	内容
開催日時	令和元年12月26日(木) 15時00分～16時15分
開催場所	久留米商工会館 5階大ホール
委員等の出欠状況	委員(26名)出席22名<内代理2名>、欠席4名 臨時委員(4名)出席3名、欠席1名 オブザーバー委員(1名)出席1名
議事概要	<p><b>1 開 会</b></p> <p><b>2 会長挨拶(森副市長)</b> 〔事務局より〕</p> <p>(1) 委員名簿及び席図をもって委員の一部変更の説明及び紹介 (2) 委員、臨時委員30名中25名の出席をもって、設置要綱第10条第2項に基づき会議成立を報告 (3) 傍聴希望がなかったことを報告</p> <p><b>3 議 事</b></p> <p>(1) <u>議案第6号 北野地域よりみちバスの事業計画変更(案)について(報告第5号 生活支援交通「よりみちバス」の利用状況等についてと合わせて説明)</u></p> <p>〔主な説明内容〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成31年度の利用状況を説明。3つの数値目標はいずれも達成。</li> <li>・定期券の利用割合が前年度よりも増えている。(1回の外出では荷物が多く大変であった買物を2回に分けて外出できるようになるなどの利便性の向上が図られていると推察される)</li> <li>・利用増を受け、運行の効率化、利便性の向上、遅延への対応を目的に、ルート及びダイヤを見直す。</li> </ul> <p>〔議案第6号の主な質疑応答〕</p> <p>(委員) 乗務員のトイレ休憩、利用者の乗降にかかる所要時間を考慮したダイヤ設定を要望する。</p> <p>(事務局) 乗務員からのヒアリングを基にダイヤ改正を行っており、これまでよりも改善されていると思われる。今後対話を通じて改善に努めたい。</p> <p>(委員) 廃止バス停は今後復活することはあるのか。</p> <p>(事務局) 地域の意見を受けつつ、適宜見直している。今後、復活の声が上がれば地域検討会等に上げて検討していきたい。</p> <p>●議案第6号は議案通り承認する。</p>

項目	内容
議事概要	<p>(2) <u>議案第7号 城島地域よりみちバスの事業計画変更(案)について(報告第5号 生活支援交通「よりみちバス」の利用状況等についてと合わせて説明)</u></p> <p><b>[主な説明内容]</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成31年度の利用状況を説明。3つの数値目標は目標1のみ達成。</li> <li>・利用増を受け、運行の効率化、利便性の向上、遅延への対応を目的に、ルート及びダイヤを見直す。(バス停新設または要予約バス停化に伴うルート変更、回送区間の営業化による増便、起終点変更・便統合などの合理化など)</li> </ul> <p><b>[議案第7号の主な質疑応答]</b></p> <p>(委員) 新設バス停の警察や道路管理者との協議は行っているか。</p> <p>(事務局) 久留米警察署及び久留米県土整備事務所に協議を行い、了解を得ている。新設バス停はいずれも民地に設置する。</p> <p>(副会長) 要予約バス停となる浜南バス停の近隣住民の反応はどのようなものだったか。</p> <p>(事務局) 今回の見直しは地域生活検討会で検討したものである。利用がほぼない状況や道路が狭隘であることなどを説明し、住民から了解を得ている。</p> <p>(委員) よりみちバスに対する周知状況はどのような状況か。</p> <p>(事務局) 両地域とも平成27年度から運行してきており、案内等も継続的に行ったこともあり、地域の認知度は高まっている。ただ、利用者は限られており、今後も周知活動が必要だと感じている。</p> <p>(副会長) 城島地域については以前から定期利用が少ないという状況であるが、その要因等は把握しているか？</p> <p>(事務局) 城島地域の利用特性として、買物施設(1箇所)のバス停での利用が多い。次いで病院での利用が多い。こうした外出特性を踏まえると、定期券が必要となるほどの需要がない地域と捉えており、それが定期券の増加につながらない要因と考えている</p> <p>●議案第7号は協議の結果、議案通り承認する。</p> <p>(3) <u>議案第8号 久留米市地域公共交通網形成計画の検証と次期計画策定の方向性について</u></p>

項目	内容
議事概要	<p><b>〔主な説明内容〕</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・久留米市地域公共交通網形成計画の概要について説明</li> <li>・第2期計画の方針及び今後のスケジュールを説明</li> <li>・現計画の施策の進捗状況、数値指標の達成状況とその考察を説明</li> <li>・検証結果の総括として、各種施策を着実に実施し、発現した効果をさらに大きく成長させていくことが必要であること、事業効果が適切に反映される指標の検討が必要であることを説明</li> <li>・計画の見直しの方向性は、「現計画の着実な実行に向けた見直し」と「新たな課題への対応の追加」を基本的な考え方とし、施策を立てるもの。</li> </ul> <p><b>〔議案第8号の主な質疑応答〕</b></p> <p>(委員) 活性化再生法の改正予定である。6月には国会審議と見込まれる。新たな法律では、計画記載事項の追加等が予定されているため、この点配慮した方がよい。12/24地域公共交通部会の中間とりまとめを参照されるとよい。</p> <p>また、鉄道についても計画において検討対象としてもらいたい。</p> <p>(事務局) 法改正については、動向を注視しながら検討を進めていきたい。</p> <p>鉄道に関しては、鉄道との乗継等は現在の計画でも記載しているところであり、次期計画でも検討していく。</p> <p>(委員) 高齢者福祉計画の改正も動いている。関連計画との整合も検討してほしい。</p> <p>新たなモビリティサービスの検討においても、中心部の交通ニーズも変化してきているのでそうしたニーズにも対応したものを検討いただきたい。</p> <p>(会長) 意見を参考に検討を進めたい。</p> <p>(委員) 指標⑥のバリアフリー化は早急に対応いただきたい。</p> <p>(事務局) 意見を参考に検討を進めていきたい。</p> <p>(副会長) 指標の設定に問題があったように思う。次期計画では改めて検討していただきたい。</p> <p>施策の短期・中長期の分け方には慎重に検討した方がよい。MaaSは久留米市単独では難しく、短期では難しい。一方で、モビリティ・マネジメント施策は短期的にも対</p>

項目	内容
議事概要	<p>応可能と思われる。</p> <p>(事務局) 指標については確実に施策の効果を検証できるものとして検討していきたい。</p> <p>施策については今後検討を深めていきたい。いただいたご意見を参考に検討を進める。</p> <p>(委員) バリアフリーには、外国人も増えてきているため、多言語表記など検討してもらいたい。</p> <p>●議案第8号は協議の結果、議案通り承認する。</p> <p>(4) <u>報告第4号 路線バス久留米線の一部減便について</u>            [主な説明内容]            ・堀川バス(株)田中部長より説明            ・乗務員不足及び働き方改革関連法への対応を理由に、県・市と協議を行った上で、令和元年11月16日より久留米線の一部減便を実施している。</p> <p>[報告第4号の主な質疑応答]            なし</p> <p>(5) <u>報告第6号 令和元年度事業(公共交通マップの更新)の取り組み状況について</u>            [主な説明内容]            ・ダイヤ改正内容を反映した情報を掲載した令和2年度公共交通マップを作成する</p> <p>[報告第6号の主な質疑応答]            なし</p> <p>4. その他            ・次回は令和2年2月中旬に第4回を予定する。            ・身体障がい者福祉協会から身体障がい者の聞き取り調査の結果の報告があった。大抵の身体障がい者はバス等を利用できるが、視覚に障害がある方については空席がわからないため、そういった方を見かけたら教えてあげてほしい。</p> <p>5. 閉会</p>

令和元年度 第3回久留米市地域公共交通会議 議事録

委員、臨時委員、オブザーバー委員出欠名簿

No.	委員区分 第4条	所 属	委 員 名	出欠	代 理 者
1	第1号	久留米市	副市長 森 望	◎	
2	第2号	西鉄バス久留米株式会社	常務取締役営業本部長 岡本 卓也	◎	
3	第2号	堀川バス株式会社	取締役統括部長 田中 智太郎	◎	
4	第2号	株式会社甘木観光バス	代表取締役社長 池野 栄次	○	助役 木村 保夫
5	第3号	九州旅客鉄道株式会社 久留米鉄道事業部	部長 鯉谷 彰	◎	
6	第3号	西日本鉄道株式会社鉄道事業本 部営業企画部	計画課長 川津 匡宏	×	
7	第4号	一般社団法人福岡県バス協会	専務理事 中川原 達也	◎	
8	第5号	福岡県筑後地区タクシー協会	会長 中川 恵司	◎	
9	第5号	久留米市タクシー協会	会長 本田 哲	◎	
10	第6号	久留米市校区 まちづくり連絡協議会	会長 石橋 良光	◎	
11	第6号	久留米 男女共同参画推進ネットワーク	事務局長 吉岡 マサヨ	◎	
12	第6号	NPO法人 ル・バトー	理事 佐々木 久美子	◎	
13	第6号	NPO法人 高齢者快適生活づくり研究会	代表理事 吉永 美佐子	◎	
14	第6号	子育て支援団体 もーりえ	副代表 田町 菜穂子	◎	
15	第7号	国土交通省 九州運輸局福岡運輸支局	支局長 坂本 正弘	○	首席運輸企画専門官 板並 克也
16	第8号	西鉄グループバス労働組合	福岡本部執行委員長 箆島 健嗣	×	
17	第9号	国土交通省福岡国道事務所	計画課長 駒井 正樹	×	
18	第9号	福岡県県土整備部 久留米県土整備事務所	地域整備主幹 野田 光伸	◎	
19	第9号	久留米市都市建設部	部長 長友 浩信	◎	
20	第10号	久留米警察署	交通第一課長 福永 甲史	◎	
21	第10号	うきは警察署	交通課長 川本 真介	×	
22	第11号	福岡大学工学部	教授 辰巳 浩	◎	
23	第11号	大分大学経済学部	教授 大井 尚司	◎	
24	第12号	福岡県企画・地域振興部 交通政策課	係長 河野 健之	◎	
25	第12号	久留米商工会議所 中小企業相談所地域振興課	課長 古家 美恵子	◎	
26	第12号	久留米市身体障害者福祉協会	役員 田村 美雪	◎	

令和元年度 第3回久留米市地域公共交通会議 議事録

委員、臨時委員、オブザーバー委員出欠名簿

No.	委員区分 第4条	所 属	委 員 名	出欠	代 理 者
27	臨時	城島地域生活交通検討会	座長 古賀 美奈子	×	
28	臨時	城島地域生活交通検討会	副座長 境 佳芳子	◎	
29	臨時	北野地域生活交通検討会	座長 南島 和夫	◎	
30	臨時	北野地域生活交通検討会	委員 永松 千枝	◎	
—	オブザーバー	国土交通省九州運輸局交通政策 部交通企画課	課長 田邊 直輝	◎	

【◎出席、○代理、×欠席】